

東京亀城会々報

第25号

発行

平成17年6月10日



最上の流れにうるほふ里の
学び含みどりの希望はみちて
明るしや 清けしや
我らの園 我らの門
あしたに夕べに集ふ
手を引き助けて円かに睦みて
愛あり仁ある人とならん



ああ見よ鳥海七千餘尺
虚空に聳ゆる巨人の姿
黙示に学びてわれらの健児
六百並んで高きに向ふ



1941年 春

平成17年度 東京亀城会総会・懇親会

◎日 時 7月9日(土) 11時から開催

◎会 場 五反田ゆうぽうと(重陽の間)

東京亀城会 平成一六年度活動報告

一、総会・懇親会

- 平成一六年七月・七日(土)
五反田・ゆうぼうと七階「重陽の間」
出席者数…二八名
(会員一〇七名、来賓二名)

二、賀詞交歓会&第五回セミナー

- 平成一六年一月二日(上)
五反田・ゆうぼうと
出席者数…七〇名
○講師
齋藤慎爾(俳人、三三回)

三、平成一六年度亀城同窓会総会・懇親会出席

○平成一六年一月二〇日(土)
ガーデンパレスみずほ

四、他校同窓会総会出席

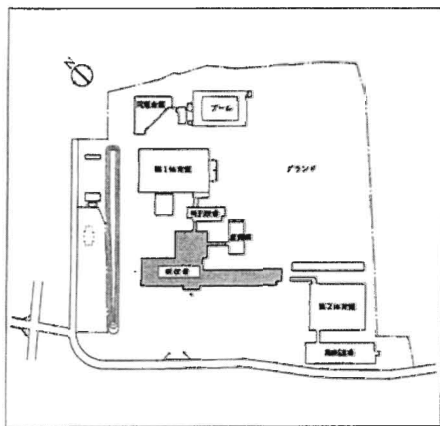
- 如松同窓会(鶴岡北高)
- 東京鶴翔会(鶴岡南高)
- 東京みやまどり会(庄内総合高)
- 東京有燐会(酒田西高)

平成16年度活動報告	2
25号発行のご挨拶/会計報告・予算案	3
母校の現状報告	4
亀城会だより	6
同期会・昨日今日	8
特別寄稿	12
ふるさと発	14
同窓会だより	16
亀城人往来	17
先生元気だが	19
お知らせ	20
亀城同窓会会則	21
東京亀城会会則	22
平成17年度総会・懇親会案内	24

○ふれあい酒田

五、拡大理事会・会務執行理事会等

- 拡大理事会 平成一六年 四月一八日(日)
- 会務執行理事会 平成一六年 四月一八日(土)
- 会務執行理事会 平成一六年 五月一九日(土)
- 会務執行理事会 平成一六年 九月二五日(土)
- 会務執行理事会 平成一六年 二月七日(土)
- 公務執行理事会 平成一七年 三月一九日(土)



新校舎配置計画図

式次第予定(11:00~14:00)

◆第一部 総会

- 平成16年度事業報告
- 平成16年度決算報告
- 平成16年度監査報告
- 平成17年度活動計画
- 平成17年度予算案

◆第二部 懇親会

- ご来賓紹介
- 懐かしの母校(DVD)
- 恩師のお言葉
- 喜寿のお祝い
- ビンゴゲーム
- 会旗引継
- 応援歌合唱・校歌斉唱

「自慢広告。」ですみません。



●創業33年目・7,000棟の実績が生きています。

木の家 すすきや 苑
本格木造分譲住宅
自由設計の家

自分たちでアイデアを出し合い、研究して
創った住まいに住むって、こんな幸せなこと
はありません。

今年もすでに3名の
社員が、自社住宅を
購入。



☆文化放送のCMでおなじみの

株式会社 鈴建工務店

- 本社/東京都板橋区弥生町28-10 TEL03(3974)2805(代)
- 大宮店/埼玉県さいたま市吉敷町4-262-4 TEL048(642)1731(代)

代表取締役 鈴木 藤 男(昭和31年度卒業) ★同窓生、及び県人の方が住宅のご購入やご建築の際には特にご優遇させていただきます。



東京亀城会会長
上林 茂
(27回)

東京亀城会の皆様方お変わりなくお過しでしょうか。

東京亀城会の皆様にはつつがなくお過しのことと思います。また、会の運営には御協力いただきありがとうございます。

さて東京亀城会の総会や拡大理事会は「ゆうぽうと」で、理事会は荘内館でやっ
てきましたが、「ゆうぽうと」の経営の形
が変わり一年前からの予約がとれなくなり
ました。これを機に御高齢の先輩のことも
考えて、総会を春か秋という意見が出て
います。しかし春秋は、結婚シーズンでな
かなか良い場所がとれません。またセミナ
ーと賀詞交歓会も定期的に学生が参加しに
くいということがありますし、母校より東
京近辺に進学した学生のフォローをしたい
ので協力してもらいたいという話もあり、
セミナーと賀詞交歓会を分けてやってはど
うかという話も出ています。

また東京亀城会としてホームページを立ち上げたのですが、これをどの程度までやるのか、母校との関連はどうするのか等々問題が山積しています。現在理事会で検討中ですが、会員の皆様も良い考えがありましたら、お智恵をおかし下さるようお願いします。

現在母校酒田東高等学校は新築中ですが、教育上の設備が不足しているとのこと
です。

皆様に、協力のお願いが届いていると思います。御協力のほど宜しくお願いいたします。



現在の本校舎。新校舎完成後解体撤去されます

[illegible]

母校の現状報告

前進する酒東のために



校長 船越 重幸

石川前校長退職の後を受け、この四月に酒東校長を拝命した船越重幸です。昭和四〇年三月に本校卒業の同窓生でもあります。

さて、同窓会からの本校活性化支援事業を受けて研究を重ね、昨年度から「新生酒東」へ向けて、新入生宿泊訓練を起爆剤に実践がはじまりました。現二年生は「Do Practice」(習慣と実行)、現一年生は「Advance Challenge Edurance」(前進と挑戦と忍耐)を合い言葉に、指導実践を進めています。既に、二年生には生活や学力などに成果が現れてきており、今後を期待しているところです。

また、校舎改築については、現在第二回目の埋蔵文化財発掘調査中で、一〇月から本格的な建設工事が始まる予定です。

一九年度には、学習環境が一新された状態で新学期を迎えます。東京亀城会の皆様の更なるご活躍と、本校への変わらぬご支

援をお願い申し上げます。

酒東飛躍の課題

「全ての生徒に確かな学力を」



教頭 平 佐藤

酒東二年目を迎え、無我夢中で過ごした昨年度とはまた違った観点で、本校をみることでできるようなりました。

昨年度末の反省会議では、学校をよくしていくために、先生方が活発な意見交換をしました。「文武両道」の精神のもと、志望校達成のための確かな学力の養成、豊かな人間性、社会性を持った生徒の育成、両輪をバランス良く回転させるための学校の方針が再確認されました。一つ一つの建設的な意見に先生方から学校が改革されていく様子が伝わってきました。

これからの酒東東高校が飛躍していくための、今抱えている推進課題、それは「全ての生徒に確かな学力」ということではないでしょうか。言い換えれば、下位層の生徒への指導に力を入れ、全体をレベルアップすることです。ここ最近はどうしても下位層が重くなり、分布的にも二極化することが多く、授業や

進学指導をするにも焦点を絞れないという実情が起こっているのです。

どの生徒も自分の志望大学にチャレンジできる力を付けてやること大切になります。「入りたい大学に合格させる」これが進学指導の原点です。つまり、進学校では進路指導は学力養成が根本にあります。我々もこの責任をしっかりと果たしていきたいものです。

文化部は更に燃えている

大黒 千鶴

今年度は県高等学校総合文化祭が酒田を中心に開催されます。そのため、酒東文化部活動が更に活発化しています。

演劇部は昨年、県大会で優秀賞であり定期公演も毎年素晴らしい。

吹奏楽部は県大会銀賞。福祉施設や亀城小学校での演奏会等幅広く活動し今年も東北大会出場を目指して頑張っています。

美術部は日々地道に制作を続け酒東展にも力を入れています。科学部・地学部は天体望遠鏡の自作をしているところ。書道部は全国春秋書道展で多数入賞、文芸部は会誌ルーペンの百号刊行予定であります。

英会話部も音楽部も日常活動が充実しており生徒が楽しんでいます。酒東文化部は燃えています。



亀城会だより

亀城同窓会

会長 白崎 良明

恒例の酒田祭が終わり、いつもの静けさを取り戻した五月二六日の夕刻から常任理事会を開始しました。出席者は、船越新校長を始め一四名でした。

議題は、六月に開催される理事会に提案予定の一六年度決算、一七年度の予算、事業及び人事案の策定でした。

今年度最大の事業は、『会員名簿』の発行です。五年に一度発行されてる名簿は、創立八五周年を記念したものであり、その告知を会報などを通じて行っておりました。まずまずの申し込み状況ですが、購入は現在も受け付けています。

任期満了に伴う会長の選出、また常任理事の刷新を含めた人事に関しては、若返りの方向で役員案が大方でき上がっています。六月の理事会で審議していただくことになっていますが、東京亀城会の総会・懇親会開催の七月までには新陣容が整っていることと思えます。

昨年からスタートした新校舎の建設は、プレハブ仮設校舎の建設及び第二校舎の解体がほぼ終了し、そろそろ本体工事が始まる予定です。第一校舎も解体予定で、現在の母校の姿に少し寂しさを感じますが、新たな出発がすでに始まっています。

八幡亀城会

会長 阿部 亨



この度の総会で加藤茂蔵会長のあとを引継ぎ、三代目会長になった阿部でございます。

イヌワシが舞う鳥海山の里・カタクリ・スミレの観察会も終わり本町にとって、自然が満喫できる最高のシーズン。

四月二三日の総会に新任の酒田東高校校長船越重幸先生を講師に「酒東の近況について」



宮城亀城会

会長 伊藤 政記



今年も青葉繁る杜の都仙台も比較的長かった冬の寒さから目覚め、躍動感溢れる活気を呈しております。

特に今年からプロ野球、楽天ゴールデンイーグルスが仙台をフランチャイズ球場としたため、街中に応援旗がはためき、その勝敗に一喜一憂し、話題の主役を占めております。

当宮城亀城会も六月二五日第一六回から五八回生までの皆様の参加を得て開催されました。「健康」「趣味」「孫」の話など近況を語り合い、楽しい一時でありました。

人は同じ学校を二度卒業することはないわけで、青春の一時を過ぎた高校時代の思い出は又格別の味わいがあります。又来年の再会を約して別れた次第です。

お話しして頂きました。創業以来の質実剛健、文武両道の伝統はずっと引継がれており、頼もしく感じました。

会員二四〇名。会員と連携しながら、母校発展のために、親睦を大切にしていきたいと思えます。

今年度の事業として、地域への奉仕活動（公園、道路の清掃）、町民演奏会への後援等を行ないます。

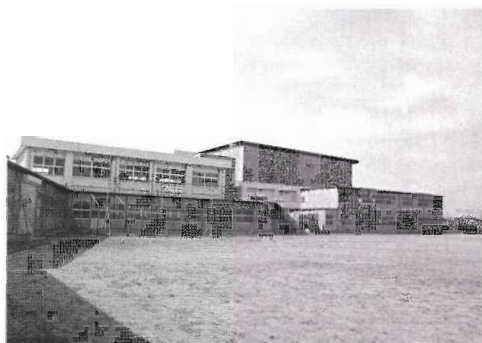
親睦会に移り、全員での自己紹介、終わりに中学校校歌「ああ見よ鳥海七千餘尺」、「高校校歌」を声高らかに、有意義な総会でした。東京亀城会のますますのご発展を心からお祈り致します。

近畿亀城会

会長 大瀨 正春



会長をお引受けしてから早いもので一年半を過ぎようとしています。新しい活動も出来ずいささか焦りを感じております。その間私用で二度程酒田へ帰り改めて故郷の良さを感じ、又工事中の母校を見て亀城会本部と近畿をどのように結びつけられたら良いのか考えさせられました。昨年、大阪―庄内との唯一の直行便を持つ航空会社アイベックスエアラインズ社のキャンペーンに参加し、会員の皆様に御案内を致しましたのも同じ思いからでした。今は二年毎に催されます総会を今秋には行うべく、幹事の方々と御相談しながら会則の見直しや、少しでも新しい形の総会を目指しより多くの会員の皆様に参加していただけるよう準備、努力しておるところです。



グラウンドより仮設校舎越しに見る新体育館
仮設校舎越しの教室も残ります

平田 亀城会

― 本会発足二五周年を祝う ―

会長 高橋 昭七

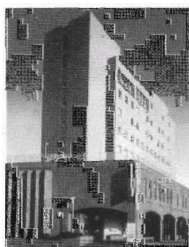


昭和五五年十一月三〇日に「亀城同窓会平田支部」として発足以来、四半世紀、二五年の節目の年を迎え、去る平成一六年十一月二〇日に酒田市内のホテルを会場に祝賀パーティを開催いたしました。出席者は、二四回卒から六八回卒まで三二名。年の差はなんと四四歳を数えましたが、そこは同窓生、同郷のよしみで話に花が咲き、各人の思い出をこめた自己紹介、応援歌の合唱等で盛り上がりました。今年、町が整備を進めております「悠々の杜自然歴史公園」(二〇月にオープンする温浴施設等)での再会が確認されたところであります。



白い2階、3階建ての校舎は新校舎につながります

観光にビジネスに



ホテルリッチ酒田

酒田市若竹町1-1-1

☎0234-26-1111

54回卒 熊谷初音 (旧姓 山口)

住まいのあんな事、こんな事。

あなたが描く生活シーンやこだわりをお聞かせ下さい。ライフステージに合わせた、住まいづくりをお手伝いします。お気軽に、ご相談下さい。



暮らしを考えた、住まいづくり

林建設工業㈱住宅部

カムホーム

酒田市大町6-12 ☎(0234) 26-6868

<http://www.hayashikensetsu.co.jp/comehome/>

16回 花の定座の寿緑会

庄司悌二

古法師の詩「柳櫻をこきまぜ
都ぞ春の錦なりける」にちなみ、
銀座数寄屋橋の柳と櫻を背景に
して記念写真を撮りました。

ニュートキョーでの例会の
前に、左から高橋浩、越後谷悦
郎、斎藤敬二、中村恒也、高橋
幸吉、今野誠、庄司悌二の大正
生まれ昭和、平成を生き抜い
た老友七名です。

芭蕉の句「さまざまの思ひ
出す桜かな」の心意で特に中
村セイコーエフソン元社長（現
顧問）の技術者育成のための酒
田での御寄付等を話題にしながら、
彼持参の「真澄」という純
米大吟醸で乾杯し、今年は秋に
また寿緑会を行なおうと約束し
て閉会した。



22回 若返って談論風発

尾形 宏

毎年恒例になってきた第二十二回
生の東京クラス会が、平成一七年
四月一二日桜吹雪の中を五反田の
「ゆうほうと」で開催した。

卒業して六〇年の節目の年であ
るが、今年も九名が参加してくれ
た。佐久間君の経過説明のあと、年
長者・早藤君の乾杯の音頭で進行
した。

冒頭に蛸井君から御め
たい叙勲受賞の報告があつ
た後、持ち時間三分で各自

23回 庄内藩の 戊辰戦争

後藤 健

酒宴の前の勉強はステンレスの
専門家、伊東直也工學博士による
お話であった。慶応三年二月、幕
命による薩摩藩邸砲撃から翌四年
九月の庄内藩降伏開城までの奥州
連合と庄内藩の地図つき戦闘記録
で、出席者全員負け戦の悲惨さを
実感すると共に技術屋らしからぬ
出来栄に感服した。

また農水技官茂木静夫君からイ
ンドネシア技術指導時の著書『ボ
ゴール熱帯植物園』の寄贈を受け

同期会・昨日今日

歳に似合わぬ文化レベル
の高い会になった。

幹事の努力で遠方からの参加
も増え一六名が参加した。飲む
ほかに昔に返り初代応援団長の
相馬大作元酒田市長の音頭で校
歌と応援歌になり、大いに盛り
上がり再会を約して散会した。

近況等を語り合った。健康談
義のほか、日韓、日中の問題、
青少年の非行と教育問題等国
家のあるべき姿論まで、中広
く談論風発で、一周年を忘れ、
生き生きとした楽しい一時を
過ごすことが出来た。

また、蛸井君から叙勲の記
念品を戴き、恐縮するとも
に来年四月の再会を約して散
会した。



28回

古稀祝いを藤沢で

前田 滋

古稀祝いを兼ねた東京二八会を
一〇月五日に開いた。会場は藤沢
市郊外の料亭「車屋」。大雨の中、
酒田、仙台からの五人を加え三六
名が参加した。

金山会長の開会挨拶、酒東二八
会成田会長の来賓祝辞の後、直ち
に乾杯、宴会に入り、しばらく歓
談が続いた。途中健康法の話題提
供があり、中でも七〇才の日本人
の平均余命が二〇年との説明に、一
同九〇才の自分の姿を想像し複雑
な表情だった。

特別企画のビンゴゲームは全員
が童心に帰り大ハッスル。二時間
半がまたたく間に過ぎた。

最後に、東校校歌の斉唱と次回
での再会を約束し散会した。

同期生はいつ会っても嬉しいも
のが終つての感想だった。



同期会・昨日今日

今年の東京ふくの会古希記念総
会は九月二二日（土）帝国ホテル
にて開催決定、只今古希ならでは
の「記念品」作成に大奮です。

昨年一〇月酒東ふくの会総会に
東京ふくの会より男女八名参加。と
くに一昨年の鳥海登山に味をしめ
た男三名が険しいといわれる「湯
之台口」より初挑戦し二二時間か
けて見事クリアし総会に合
流した。ゲスト出席の佐藤
慶治郎先生より「よくぞあ
のルートを登った」とお褒
めの言葉を頂き鼻高々。こ
れに刺激され、神奈川在住
の元氣印会員を中心に月
回の「歩こう会（四時間半
を二万歩程度）」、年齢に合った無

現出来ない
が、往時の
記憶をたど
りながらの
旅に今から
ワクワクし
ている。



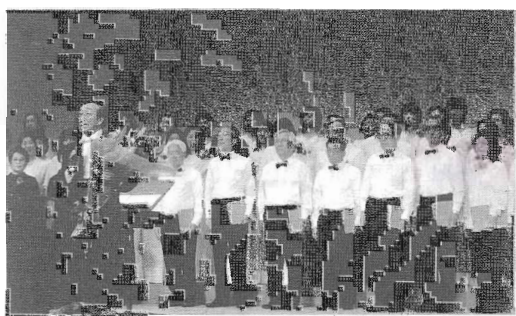
29回

企画盛り沢山

富樫弘喜

理のないハイキングを企画、四月
現在五回実施。東京・千葉の在住
者も参加するようになっています。
忘年会も様変わり。昨年暮は横浜
の「山手西洋館（七館）世界のク
リスマス」巡りを地元に住む西高
校後輩の案内で行いました。室内
の飾りが印象的。陽が沈み始めた
夕刻に中華料理店にて忘年会。多
量のふかひれに舌鼓をうち紹興酒
を呷りました。

文化活動では絵画・写真の個展
や「コーラスふくのかい」の発表
会などに会員を動員し、応援して
います。とくに、五月七日、会員
の「本間充ジョイントコンサート」
にコーラスふくのかいがゲスト出
演し、大勢の会員が駆けつけ拍手
を送りました。



5月8日こまばエミナースホールでのコーラスふくのかい

31回

新年会と修学旅行

小山嘉吉

関東三一会では平成一七年一月
二二日拡大理事会兼新年会を赤羽
「尺八」で開いた。一四名が参加し
今年度の活動計画などを話し合っ
た後、寒鰯を肴に庄内の酒を酌み
交わした（写真）。これまで女性の参
加が少なかったが、遠いところか
ら三名が参加され会にはぎわった。

七年度の関東三一会の活動は
一月二二日の新年会、五月二四日
の丹沢・飯山温泉への日帰り散策
と、一・月の総会・懇親会の三行
事を計画した。

来年は卒業五〇年となるので酒
東三一会全体としての「五〇周年
記念旅行」が決まっている。高校
時代の修学旅行再現企画で当時の
コースに従い、函館、昭和新山、登
別温泉、北大クラーク像などをま
わる。夜行列車や青函連絡船は再



「三四会」総会顛末

堀 隆

「伊豆の下田で会いましょう」を合言葉に呼びかけたところ、八月八日の当日は四五名出席という大盛会となりました。台風情報によると、下田上陸確実を伝えており、九日予定の観光はすべてキャンセル。

定時制も加わり、遠くはオランダから、卒業以来初めて北海道から駆けつけるなど、ゴルフ組の七名と合流しての総会、懇親会となりました。海を見下ろす露天風呂を楽しみ、酒田の酒を酌み交わし、楽しくも、懐かしいひと時を過ごしました。



同期会・昨日今日

一夜明ければ、台風接近を思わせる生暖かい強風と時折たたきつける大粒の雨。朝食後早々と帰路につく人もいましたが、大半はそれぞれのグループの車に分乗しての駆け足観光……。そして、昼過ぎには強烈な風雨となり、台風に逆らうように名古屋方面を目指す車あり、また台風に急かされるように東京へと必死の脱出行となりました。

その後、数日はその体験をお互い伝えあうメールが飛び交い、なんとも忘れがたい三四会とはなりました。

最後に今回の総会開催にあたり格別の配慮を頂いた、山本（佐藤）政喜さんに感謝いたします。

35回 あのとときめきをもう一度！

伊藤正治郎

今年東京珊瑚の会は久しぶりに西高校と合同の新年会となりました。以前西高校の有志と二次会が持たれた経験から、話はふくらみ参加人員は五三名となりました。

当日会は、淑女達のお点前に始まり、硬さをほぐすストレッチ体操、乾杯に移り華やいだ雰囲気の中で会場は「しよしのー」の垣根はなくなり、其処かしこで昔話が



はずみしました。ビンゴゲームはスポンサーの景品が豪華で歓声と溜息が会場を盛り上げました。両校の校歌交歓の後「ふるさと」を合唱して再会を約して散会となりました。

恒例のゴルフ大会は春に四〇回の記念大会で一六人の参加、記念の「特製巾着袋」が配られました。素敵なデザインと各人ネーム入りで！

屋形船で遊ぶ山麓会

本宮正幸

今年の山麓会は、天気に恵まれた五月二八日、東京門前仲町に集い、深川不動、横綱力士碑、大御輿、骨董市で賑わう鶴岡八幡など散策しました。

それから屋形船富士見で新緑の隅田川を遊覧し船遊びを満喫しました。江戸前の天ぷら、刺身などに舌鼓をうちながら宮下さんのミニコンサートもあり懐旧の話に花開き童心へ帰ったひとときを過ごしました。

関西からは伊藤修幸、名古屋より齋藤薫が遠路駆けつけてくれました。齋藤昭一、相馬弘、佐藤隆狩野良平はご夫妻で参加。亀山雅子、木野博子、小出和子、佐藤隆雄、久松武宏、宮下洋、本宮正幸、米山直昭の、八名でした。

毎年恒例の山麓会定例会は、平成一七年八月一五日（月）六時よりホテルリッチにて開催致します。



39回

一〇〇名参加で 卒業四〇周年

後藤吉修

東京オリンピックの年に卒業して四〇年。アテネオリンピック開催中の昨年（平成一六年）八月、地元酒田にちょうど一〇〇名の若者が全国から集まった。

同級生の芳賀君経営の「最上川舟下り」と藤井神主の上・日枝神社での「還暦祈とう」のオプシヨンの後、文化講演、ミュージカルなどの多彩な演出に思いっきり笑い、呆れるくらいに喋り合った五時間の短い懇親会であった。

仙台から参加の若生茂先生初め佐藤慶治郎先生、相馬義喜先生、五十嵐千秋先生、渡部芳雄先生と皆さん元気元気で、我々も負けない元気での再会を誓い合った。ご苦労してくれた梅屋会長、幸徳事務局長、他幹事の皆さんに改めてお礼を申し上げます。

38回

何と美女一二名

松岡 毅

酒田を離れ、関東に住んで四〇余年。還暦も過ぎ、髻髪霜をおき、苦勞の皺も何のその、心の駅の上野近くで三月六日「酒東二八会」が何と女性一五名、そして嬉しい(?)男性が一八名、計三〇名が出席して盛大に行われた。

卒業以来初めての人もあり、想



同期会・昨日今日

私達東京悟葉会は、毎年一回、一月の最終土曜日に同期会を催していますが、毎年集まる人数が少なくなってきたので、今年例年と異なる趣向でやってみようということになり、一次会は浅草散策（七人参加）二次会では浅草の名店「七五三」でもんじゃ焼に舌つづみを打ち（一七人参加）、三次会カラオケ店で自慢ののどを披露（一五人参加）ということ、下町情緒を充分堪能した一日となりました。早いもので初めて東京悟葉会を開催してから五年が経ってしまいました。

この会に欠かすことのできないものは、卒業記念のアルバムです。ほとんどの方々はそのまの風貌なのですが、中に

54回

下町情緒堪能の日

高階砂智子

は全く変わってしまった方もいて、写真と比べて笑いがたえません。また、既婚者の話題は、お子様のことに集中し、活発に質問が飛びかいます。話題は、過去のことから現在の趣味にまで発展し、話がつきることがなく、本当に楽しいひとときを過ごすことができました。盛況に終わることができたのも、皆それぞれ方障りありながら、幹事としては大変うれしく思った一日でした。来年もまた集まろうということをお願い、なごりおしくも別れました。誰が撮ったのかわからないけど、写真、来年持って来て下さい!!



い出話に花が咲き、「時は止に青春」と言った感じ。出席者の喋りすぎで料理、飲み物は手つかず、司会も喋りすぎで時間もオーバー。

二次会は月島の同僚の店へ。そして三次会はカラオケと日頃の疲れ鬱憤(?)をはらし、再会を期して半日（二時間）が終わった。

今回は二期後輩の佐野さ



特別寄稿

第40回東京亀城会総会・懇親会

『懐かしの母校』DVD放映に寄せて

管 広之 (50回)

私は現在、映像制作の会社(有)KANPLANNINGの代表をしております。

一昨年十一月の亀城同窓会は私たち五一期が幹事学年でした。その折り、校舎の改築の話もあって東高の歩みのようなものを

写真や資料をもとにDVDで作ってくれないかと幹事より依頼されました。

内容は学校の沿革をもとに、日本の世相や当時の流行歌を入れながら現在の校舎まで見せるものとなりました。(約30分)

本来であれば東高の文武の活躍を当時の様子を紹介しながら膨らませたかったのですが、資料が存在せず酒東野球部の甲子園出場のみクロージングアップしました。

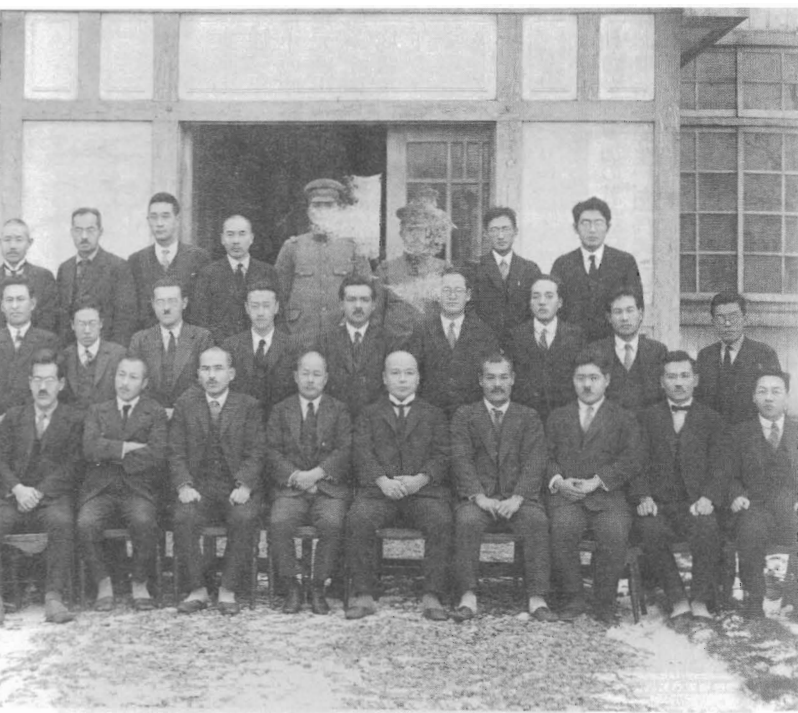
また、故郷を遠く離れた先輩方にコメントを寄せてもらいました。とくに東京亀

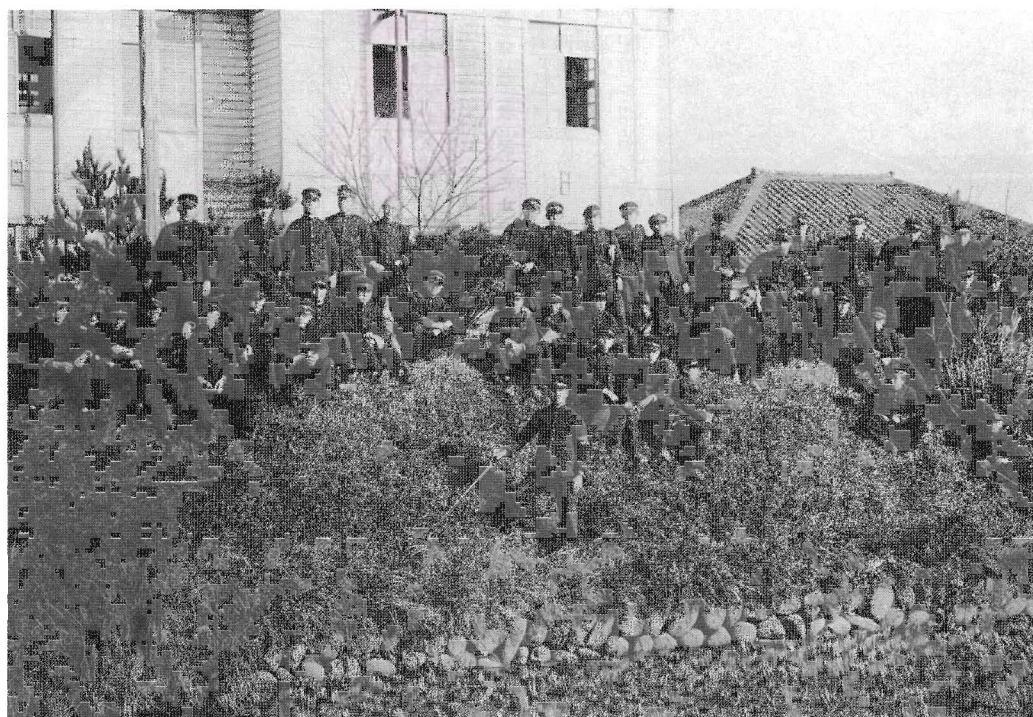
城会の皆様方よりご協力いただいたことを、この紙面を通して厚く感謝申し上げます。

第四〇回東京亀城会総会・懇親会でのこのDVDの上映は制作者として大変名誉なことであり、うれしく思います。

皆様方が当時のことを思い出していただき、宴席で思い出話に花が咲くようであれば幸いです。

東京亀城会のご活躍を祈念しております。



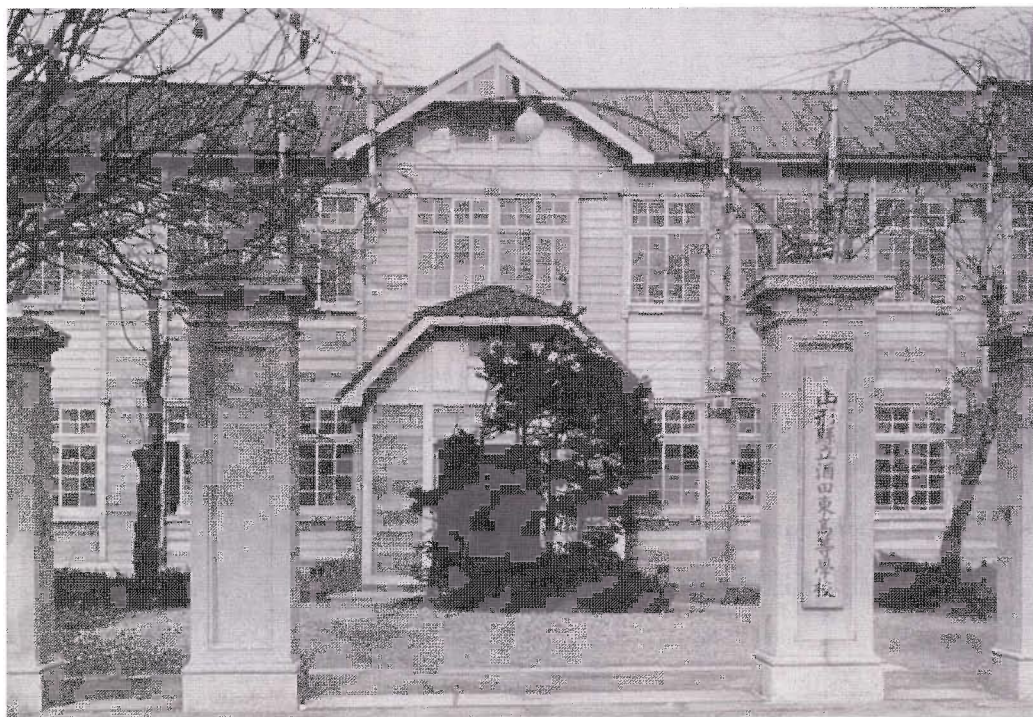


1932年



1931年

1954年



1934年





「ふるさとだより(キメール)」
配信を開始
— 酒田市

四月一日から、メールマガジン『ふるさとだより(キメール)』の配信を開始しました。ふるさと



新築された浜田小学校

との情報をいち早く皆様のお手元にお届けするため、山形新聞社と提携して取り組むことにしたものです。

毎週金曜日に、本市からのお知らせと、山形新聞に掲載された本市関連の記事をまとめて、電子メールでお送りします。購読料は無料です。懐かしいふるさとからの便りを皆様ぜひご購入ください。また、同郷のご友人等へも購読をお勧めいただければ幸いです。

お申し込みは、酒田市ホームページ

<http://www.city.sakata.yamagata.jp> または山形新聞社ホームページ

<http://ygy.yamagata-np.jp/furusato/index.php> からどうぞ。



長年ご苦労様。解体が始まった旧両羽橋

構造改革特区(食料自給率向上特区)の認定 — 遊佐町

遊佐町は、遊佐町農協時代からの生活クラブ生協との提携で「〇万俵超の「共同開発米」の生産に取組む等、環境に配慮した農業に取組んできました。こうした地域の特性を考慮し、今般NPO法人等でも農地を借りて耕作することができるとを基本とした、構造改革特区を申請し認定されました。

これは、農地法第三条の特例を拡大し、飼料用米生産にNPO法人が取組むことによって、餌用穀物と畜産の自給率向上を目指すものです。また耕作放棄地が活用され、優良農地の保全が可能になるという側面もあります。詳細は町のHPをご覧ください。



小泉首相から小野寺町長が認定書を授与される

資料館のある酒蔵

酒王 **初孫**

初孫 蔵探訪館ご案内

- 開館時間 午前10時～午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日
- 見学内容 日本酒関連資料コーナー
タイパ別日本酒の試飲
裏面上映 工場見学

○入館料 入館見学はすべて無料です。

東北銘醸株式会社

山形県酒田市大字十里塚字東山125番地の3
TEL: 0234-311151 FAX: 0234-311558

<http://www.thatsumago.co.jp>

全国鑑評会
(国税庁)

5年連続金賞受賞

上喜元

日就国際便に乗る「選ばれた酒」

酒田酒造株式会社

酒田市日吉町2丁目3-25

TEL 0234-22-1541

FAX 0234-22-1542



水の郷 八幡の地酒

美酒

麓井
フモトイ

八幡町 麓井酒造株式会社

TEL 0243-64-2002

FAX 0243-64-2132

「アイアイひらた」

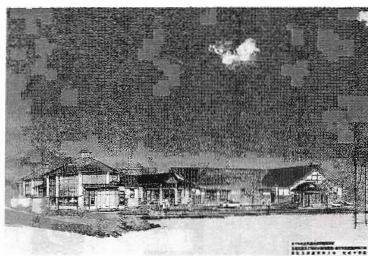
一〇月オープン―平田町

平田町は、「こどもからお年寄りまでいきいきした、暮らしやすさを実感できる町」をテーマにまちづくりを展開しております。

本町は昨年より温浴施設、体験交流施設や地元産の農産物直売施設からなる「悠々の杜自然歴史公園整備事業」に取組んでおり、一〇月中のオープンにむけ準備を進めています。

温浴施設の愛称が「アイアイひらた」に決定され、海拔約一〇〇メートルの露天風呂からは庄内平野や鳥海山も一望でき、周辺にある市民農園、海洋性スポーツ体験施設や里山の恵まれた自然の散策など健康増進の場として、町内外の多くのご利用が期待されます。皆様も帰郷の折りはぜひお立ち寄り下さい。

(平田町長・加藤寛亮)



次代を担う人々へ

―松山町

平成一四年四月から検討を進めてきた市町合併については、枠組みの変更など状況の変化を経て、平成一六年二月一九日に松山町、酒田市、八幡町及び平田町の一市三町で、合併協定調印に至ることができました。

これまでの道のりは決して平坦なものではありませんでしたが、合併協議の中で培われた共通理解と一体感は、今後の新たなまちづくりの礎となるものと確信しています。

それぞれの自治体は、その成り立ちや、地域づくりに対する手法等に違いがあることも事実ではあります。次代を担う人々が郷土の歴史・文化を継承させ、かつ発展していただくことを願うといった広大な視点にたち、地域づくりに邁進する必要がありますと考えます。

(松山町長・佐々木藤正)



鳥海山を飛びイヌワシ

―八幡町

八幡町は今年の十一月一日に平田町、松山町と共に酒田市と合併します。

新しい酒田市の中で特色のある地域にするために、鳥海山を象徴するイヌワシと自然を大切にしたい町づくりを進めています。

昨年巣立ちしたイヌワシの「翔」は今も鳥海山の上空を飛んでいます。

鳥海山の登山基地ともなる鳥海山荘は家族旅行村と併せて自然探索のお客さんと賑わっています。

里山の自然を楽しめる八森自然公園は、早春のギフチョウから愛らしい草花、野鳥観察と訪れる人々を喜ばせています。

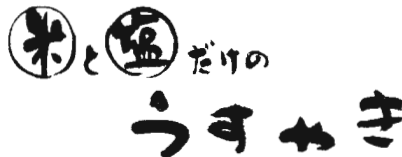
あたたかな人情と豊かな自然がおいしい「やわたの米」を作っています

(八幡町長・後藤孝司)



平成14年6月にオープンした湯の台温泉「鳥海山荘」。鳥海山登山者の活動拠点となっており、賑わっています。

素材にこだわり、お米のおいしさを追求しました。



お近くの成城石井、クイーンズ伊勢丹、ザ・ガーデンでお求め下さい。

酒田米菓株式会社 佐藤 茂

(第28回)

〒998-0932 山形県酒田市南羽町2-24
TEL (0234) 22-9541 FAX (0234) 24-5239 リーダー 0120-000-204

尚 小松 (第46回)
男 小松 (第28回)

創業天保三年
全国銘菓協会員店

御菓子司



本店 山形県酒田市日吉町一丁目2番1号
電話 (0234) 22-5151代

日本海、庄内磯の青のりを
使った羊かん。

呉竹
(くれだけようかん)



「青幽なる色調、気品ある風味類なし」と正岡子規先生が推賞された、日本海、庄内磯の青のりを使った最中。

酒東柔道部首都圏総会開催

会長 中山 誠 (35回)

今年六月四日(土) 深川寺社、大相撲碑、神輿等を散策し柔道部東京支部総会は大江戸線の門前仲町で開催しました。

今回は酒田から本部の彦坂会長はじめ四名も参加がありました。毎年この会はカラオケで歌ったり、又



酒田弁で話がはずみ、とても盛り上がり楽しい会になります。

今年の二月に行われた市原青蔵杯争奪柔道大会は酒田市武道館で行われ、秋田、新庄、温海遊佐、鶴岡、余目、各方面から

司馬遼太郎の置き手紙

幕末維新史の真相

さくら俊太郎 著

文芸社(刊五三六九)一三九九)一六八〇円
さくら俊太郎(櫻井俊彦)氏は、35年卒業。庄内藩、酒田の歴史も豊富に登場します。インターネットで「さくら俊太郎」を検索し、「文芸社ON・LINE」をクリックすると、一風変わった評論家による一風変わった書評をご覧いただけます。

蒼騎会会長

画家 佐藤昌祐

(昭和十二年卒業)

練馬区東大泉三三〇一十四
電話 〇三・三九二五・六二七

上林眼科 医院

院長 上林 茂

(昭和二十七年卒業)

〒三六二・〇〇四七
上尾市今泉三六五一六八
TEL 〇四八・七八一〇・二九〇
FAX 〇四八・七二六・五七〇九

佐々木特許事務所

弁理士 佐々木重光

(昭和三十三年卒業)

〒一〇五・〇〇三三
東京都港区西新橋二ノ七ノ四
電話 〇三・三五八〇・八五一八
FAX 〇三・三五八〇・八五一九

相川・田中法律会計事務所

弁護士 相川 俊明

(昭和三十三年卒)

東京都新宿区四谷一〇九
有明ビル6F
電話 〇三・三三三三・四六三八
FAX 〇三・三三三三・四三二八

東京亀城会会報

広告募集中

問い合わせは、
編集担当まで

税理士 飯野 紘

(昭和三十四年卒業)

〒一〇二・〇七六
千代田区九番町二
番野パレス四〇三号
電話 三三六・一〇六九
FAX 三三六・一〇六五

エレクトロニクス部品総合商社
株式会社 栄電子

代表取締役 染谷英雄

(昭和三十五年卒業)

〒一〇一・〇〇一一
東京都千代田区神田六丁目五番二号
電話 〇三・三八三六・六八二一
FAX 〇三・三八三六・六八九四

G & N
企画・建築・設計

代表 丸藤 晋

(昭和四〇年卒)

千九八八・〇八四三
山形県酒田市千石町一七二八
電話 〇二三四・(二五)八一五四
FAX 〇二三四・(二三)二八〇〇

金子・進藤国際税務事務所

税理士 進藤 弘

(昭和三十三年卒業)

〒一〇九・〇〇〇一
東京都港区門二六一四
電話 〇三・三九七二・一九三〇
FAX 〇三・三九七二・一九三四

桜井耳鼻咽喉科

櫻井 淳

(五三回卒)

〒一五五・〇〇四一
東京都葛飾区東金町一四一三
電話 〇三・(五五九九)四一三三

BIPOS ハイボス

美しさを情報伝えます！
コストダウンでサポート

汎用機・WS・PC・WPのデータを自在に編集・加工
オンデマンドシステムで対応
情報処理のビジュアル化をフルサポート
最短の時間と最小のコストをお約束

印刷の事なら 株式会社 文栄社

〒107-0023 東京都中央区日本橋本町4-14-11

☎ (03) 3662-1951 FAX (03) 3661-9735
http://www.bbe.ne.jp E-mail:bunei@bbe.ne.jp

電 城 人 往 来

佐藤昌祐油絵展開催

丸藤 晋 (46回)

なる中学校大会ですが酒田からは優勝を逃がしてしまい大変残念であったと小山副会長からの話でした。今後、我々OB会のパワーに負けず頼もしい後輩の進出を期待したいと思います。

酒田市美術館で五月一日から六月一日の約 カ月間開催される一回卒の佐藤昌祐画伯の個展に出かけてきました。洋画の公募美術団体「蒼騎会」を創立され、文部大臣賞も受賞されている画伯の迫力ある作品群に感動。また、全国の蒼騎会支部からのお祝いや酒田在住の画伯支持者の参加に、今なお現役でご活躍されてるお姿をうれしく思いました。

一九日のオープニングには、東京



オープニングで挨拶される佐藤画伯



元事務局長・阿部鏑一さん(右)もオープニングに駆けつけ、記念撮影

亀城会の育ての親である阿部鏑一さんも駆けつけました。私にとっては〇年ぶりの再会でした。高齢で歩くのが辛そうな状況でしたが、相変わらずのお元氣な語り口で、酒東先輩の歳を感じさせないパワーに脱帽。世代を超えた人々との交流の場である同窓会の益々の発展を願う次第です。

モンゴル国立馬頭琴

交響楽団 演奏会

演劇ブローカー 阿部義弘 (24回)

モンゴルは来年建国一〇〇年を迎えます。この年、モンゴルは国をあげて民族の誇りを内外にアピールすべく準備中です。その計画の一つにモンゴルの民族楽器馬頭琴オーケストラによる大演奏会を東京で一月、月開催の予定です。



文部省の国語教科書で紹介されている馬頭琴誕生にまつわる悲話「スーホの白い馬」は子供達に読み親しまれている物語です。井上靖の「蒼き狼」司馬遼太郎の「草原の記」、権名誠の映画「白い馬」で知られるモンゴルを、この際「馬頭琴オーケストラ」で体感してみませんか。

期日：二〇〇九年一月二十四・二十五
会場：渋谷オーチャードホール

活弁四年半

佐々木亜希子 (65回)



活動弁士という仕事を始めて四年半。最近、私より若い世代の観客がどんどん増えていきます。時代を

証明している映像自体が興味深いことと、ストーリーや作品の完成度が想像以上(あるいは以外)であることと、昔はこんなふうに弁士付きで映画を観ていたのかと歴史的事実を体感する感激があることと、エンターテインメントとして十分に楽しめることなどが理由でしょう。

四月、五月はニッポン放送ビル地下のファンタスティック・シアターで公演をさせていただきました。東京電力のテブコ館での活弁イベント、カフェでの生演奏活弁ライブなども喜んでいただき、有り難い限りです。六月は、小津安二郎ゆかりの宿茅ヶ崎館で地魚料理と活弁「生れてはみたけれど」を味わう会、七月、八月にはフィルムセンターでこども向けの企画、クルーズでの活弁ショーなどがあります。これからたくさんの方に活弁と無声映画の面白さを知っていただきたいと思っています。

http://www.slowcinema.comのぞいてください。

私の健康法

—大根おろしと納豆の効用

根上茂三(24回)

五〇歳の頃季節の変る毎に、風邪から微熱の状態が続き胃の具合が悪く、築地のガンセンターで診察の結果、胃にポリプがあるが悪性でない事が分かった。妻が友人より胃腸の悪い方は「大根おろし(輪切り五×六センチ位)」と納豆」を毎朝食べると胃潰瘍も治ると言う話を聞いて来た。その後「大根おろしと納豆が毎朝の定食となり、体は順調に回復し、血圧も一一〇/七〇と安定した。人間は健康が第一と深く感じております。妻に感謝です。

大根は季節や種類によって、柔らかさと堅さが違います。体内の毒素を中和して消化を助ける働きがあり、胃で消化された栄養分が内臓器官に送られ健康を維持しているのです。大根の食べ方も色々で、姿、形、色を変えて食卓を飾っています。大根は新雪を想わせ、刺身のツマや味噌汁の具やおでんになったり、黄色い沢庵になったり、カレーライスには福神漬として食卓に乗っています。

夜の会合の多い方、お酒と付き合いの多い方は夜も大根おろしを食べると胃の調子が順調になります。遅れましたが、納豆は牛肉の成分と同じで、栄養素の高いものです。「大根おろしと納豆」をぜひお試し下さい。

昭和二八年卒
酒田東・西高校

酒東二八会

会長 成田恒夫
酒田市緑ヶ丘二一九一三
☎〇三三四—三二—二〇六三

昭和二八年卒
酒田東・西高校

東京二八会

会長 金山義雄
事務局 松戸市小金原七十一—二
五十嵐 昌士
☎〇四七—三四五—四〇八四

昭和二九年卒
酒田東・西高校

東京ふくの会

連絡先 本間英生
自宅 〇四八〇(三三)四〇三七

昭和三三年卒
酒田東高校

東京燦燦会

代表 相川俊明
連絡先 阿部尚記
TEL/FAX
〇三—三九四八—三三九〇

昭和三四年卒
酒田東高校

東京三四会

有志一同

昭和三五年卒
酒田東高校

東京珊瑚の会

有志一同

第三六回(酒田東第一一回)
昭和三六年三月卒業
我らが集う

山麓会

ここにあり、集まろう
毎年 八月一五日
於 ホテルリッツ酒田

昭和三九年卒
酒田東高校

東京39会

連絡先 幅屋 仁
TEL/FAX
〇三—三七五〇—五三三三

昭和四六年卒
酒田東高校

酒東「翼」会

連絡先 高橋常昭
電話 〇四二六(七五) 八〇九七
FAX 〇四二六(七五) 八一九五

昭和五二年卒
酒田東高校

東京五二回

連絡先 池田明幸
文京区小石川一九一—四 五〇二
電話&FAX
〇三—二八—八二六三六
E-MAIL bakke@ednet.ne.jp

昭和五三年卒
酒田東高校

東京ゴミの会

連絡先 進藤 弘
電話 〇三(三五九七) 一九三〇
FAX 〇三(三五九七) 一九三四

昭和五四年卒
酒田東高校

梧葉会

連絡先 阿部浩美
電話 〇四八(四六七) 二三八二

楽しみはサイクリング

工藤 辰也



この頃クルス会や同期会に招かれたときに、よくきかれることは

「先生なればなれだ」と。「去年やつと喜寿を迎えたばかりだ」とおぼげだ顔して「昔とちつとも変らねのー」

これで、かつての酒東時代にタイムスリップして尽きぬ話に盛りあがることになる。

顧みれば、亀ヶ崎城址には生徒のとき通学した頃から通算すると一九年間通った勘定になるが、次第に記憶も薄れ往時茫々といったところである。

定年後は非常勤講師をしたが昨秋で引退、目下サンデー毎日である。残りの人生はロスタイムと考えている。せめて自分のために使おうと思っている。

今日この頃は若い人たちに誘われてサイクリングに参加している。目的地やコースは大体「そば」の旨い所で温泉のある所にきまっているので楽しみにしている。距離も三〇キロから五〇キロ位なので何とかついて行けるが落後しそうときは伴走車に

拾ってもらう。普段から足ならしをしているが私の練習コースは専ら最上川の堤防である。最上川の河口から一〇キロ地点に砂越の鉄橋がある。この往復がちょうどいい。天気と体調さえよければこんな日々を過している。

各位の一層の発展を祈ってやまない。

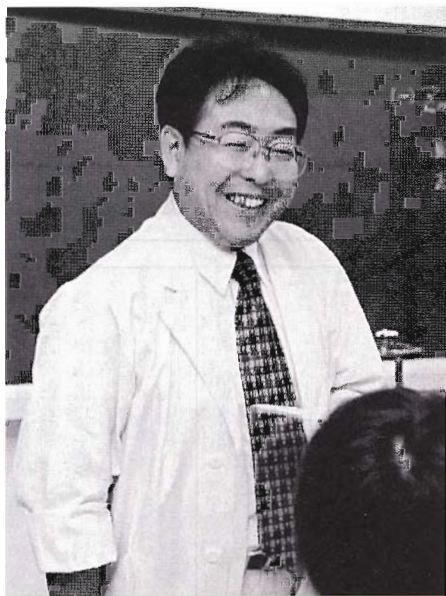
先生元気だが

酒東を見詰め続けて四四年

金野 孝司

昭和三七年に理科実験教員として酒東に採用され一七年間、八年間転勤の後再度戻って来て昨年三月退職するまで一七年間勤め、再任用され二年目を迎えています。来春で酒東通算三六年間、教職の末席を汚してきました。酒東のすぐ前に住んでおりますので、約六〇年余、酒東の内外から、酒東歴史の変遷をただ見詰めて来たといえましよう。

レンガ色のスレート張りの校舎、ミニチュアみたいな理科階段



教室、セメント床の寒々しい化学実験室、天井の高い徒広い職員室等々の旧校舎時代。理科棟を皮切りに新築された校舎時代と、走馬灯のように思いだされます。生物部でのヤモリの研究での野外観察、文化祭の準備に生徒と共に徹夜であたったこととか、多くの思い出を作ってくれた酒東、私を育ててくれた酒東でした。

若い頃は、自分を大きく見せようと、肩肘張って、背伸びをして、むしろ爪先立って暮らして来たのに、今は、まさに孫みいたな生徒に囲まれ、毎日楽しみながら指導しております。耐震校舎新築のため壊され、史跡調査のために掘り起こされている敷地を眺めながら、仮設校舎への長い廊下を、若い振りをして闊歩しております。これからも酒東はわが庭として、いや影の校長になったつもりで、酒東を見続けていくつもりであります。

お知らせ

二〇〇四年八月一日にスタートした東京亀城会のホームページは、五月一日現在、二〇〇〇件の訪問を超えました。このホームページを機に二〇代や三〇代との接点が急速に広がり始めていますが、さらに多くの年代に広げたいと考えています。

そこでいろいろなお願いなどがあります。

*クチコミのお願い

酒東の輪をさらに拡大するために、皆様の周りに親戚とか職場の同僚、あるいは子供の関係の繋がりとかで卒業生がいらしやつたら、あらためてホームページを話題にしていただけませんか？

また、各同期会ごとに設置しましたホームページも有効に活用していただきたいと思います。同期やまだご存じでない仲間、アドレスを送ってもらえませんか！

*同期会ホームページのパスワード管理人募集！

同期会ホームページのパスワード管理人がまだ決まってない卒業生回があります。管理人の変更はいつでも可能ですから、とりあえずやっていただけないでしょうか。

一方、管理人が決まっていなくても同期会即へ仮のパスワードでアクセスできます。

webmaster@kijokai.netにお問い合わせてください。

*会員登録のお願い

東京亀城会のＩＴ化は、新たな会員相互の懇親の場を提供すること、会の運営における通信費の削減を目的にしています。

メールアドレスをお持ちの方はぜひ登録にご協力くださるようお願い申し上げます。

登録は直接以下のメールアドレスにお名前、卒業回を添えて送ってください。

mail_toroku@kijokai.net

ようこそ新卒の仲間へ！ 皆様をお待ちしております。

このページは東京亀城会ホームページの一部です。このページは、東京亀城会ホームページの一部です。このページは、東京亀城会ホームページの一部です。

会員登録のお願い

会員登録のお願い

会員登録のお願い

発行 二〇〇五年六月一〇日

発行者 上林 茂

編集人 岩谷純子

編集 高橋常昭

発行所 東京亀城会

東京都中央区銀座一―八―六

共同ビル銀座五階

元木徹法律事務所

高橋企画・編集事務所

四〇二六・七五・八〇九七

四〇二六・七五・八一九五

問合せ先

四〇二六・七五・八〇九七

四〇二六・七五・八一九五

明徴出版有限公司

代表取締役 加藤 茂藏

（昭和十一年卒業）

〒九八八・〇四六

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

（南）たつみや

専務取締役 熱海 壽美

（昭和二十八年卒業）

酒田市中町二丁目一五―一二七

電話 〇二三四・四八七六八

英語教室

あるびおん主宰

岩谷 純子

（昭和二十一年卒業）

〒二六・〇九六

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

スガワラ管理サービス株式会社

建物の清掃・設備の管理

代表 菅原 幸夫

（昭和二十一年卒業）

〒一七四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

元木徹法律事務所

弁護士 元木 徹

（昭和四十二年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

板橋区議会議員

庄内ふるさと会会長

淑徳学園評議員

佐藤 悦彦

（昭和二十一年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

遠藤登記測量総合事務所

代表 遠藤 功

（昭和四十四年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

高橋企画・編集事務所

代表 高橋 常昭

（昭和四十六年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

株式会社 菅原 工務所

代表 菅原 靖

（昭和四十六年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

（有）保科商会 一般・産廃収集運搬

代表取締役 保科 正昭

（昭和四十六年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

総合建設業 株式会社 加藤組

常務取締役 加藤 淳

（昭和四十六年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

JMDインターナショナル

代表 工藤 久美

（昭和四十六年卒業）

〒一〇四・〇六八

山形県酒田一丁目一 番八号

電話 〇二三四・五二二

山形県立酒田東高等学校亀城同窓会会則

第一章 総則

(名称)

第一条 本会は、山形県立酒田東高等学校亀城同窓会と称し、事務局（校内幹事）を置く。

(目的)

第二条 本会は、会員相互の親睦を図り、かつ母校の後援にあたることを目的とする。

第二章 組織

(組織)

第三条 本会は、山形県立酒田中学校、山形県立酒田第一高等学校、山形県立酒田高等学校、及び山形県立酒田東高等学校出身者、並びに以上の学校に縁故ある者で次の会員をもって組織する。

一、通常会員

(一) 母校卒業者

(二) 母校に在学した者で入会を希望し、理事会で承認された者

一、特別会員 母校職員及び母校職員であった者

第三章 事業

(事業)

第四条 本会は、目的達成のため次の事業を行う。

一、総会の開催

二、会員名簿及び会報の発行

三、母校支援のための必要な事業

四、母校職員転退職者に謝意を表すこと

五、その他本会の目的達成のために必要な事業

第四章 地区亀城会

(地区亀城会)

第五条 本会に地区亀城会を置くことができる。本会は各地区亀城会と緊密な連携を図る。

第五章 機関

(機関)

第六条 本会に次の機関を置き、会長がこれを招集する。

一、総会 二、理事会 三、常任理事会

(総会)

第七条 総会は毎年一回開き、理事会で承認された会務報告・決算・事業計画・予算・役員及び会則の改正・その他重要事項の報告を受ける。

(理事会)

第八条 理事会は最高決議機関とし、年二回これを開催すると共に、次の事項を審議し、出席者の過半数をもって決議する。また、必要ある場合には臨時理事会を開くことができる。

一、決算の承認

二、予算及び事業計画の承認

三、役員の選任

四、会則の改正

五、その他必要な事項

(常任理事会)

第九条 常任理事会は必要に応じてこれを開き、次の会務を行う。

一、理事会に提出する議案の作成

二、会務の執行上必要な事項の決定

第六章 役員

(役員)

第一〇条 本会に次の役員をおく。

一、会長 一名 本会を代表し会務を統括する。

二、副会長 五名以内（内一名は校長）

会長を補佐し、会長事故ある時は会長の代理をする。

三、顧問 若干名 重要事項に関し、会長の諮問に応ずる。

四、相談役 若干名 重要事項に関し、会長の諮問に応ずる。

五、理事 若干名

会長、副会長と共に理事会を構成し、会務を審議し、会員相互の連絡にあたる。

六、常任理事 若干名

会長、副会長と共に常任理事会を構成し、この会則に定める事項を執行する。

七、監事 二名

会計並びに会務の状況を監査すると共に、理事会・常任理事会に出席して意見を述べるができる。

(役員の選出)

第一一条 役員の選出は、次の通りとする。

一、会長 会員中より理事会において選出する。

二、副会長 会員中より理事会において選出する。

三、顧問 会長経験者の中から会長が委嘱する。

四、相談役 各地区会長とする。

五、理事 全日制課程・定時制夜間課程の同年度卒業通常会員の互選により、各学年より選出する。

但し、議決権は各学年代表一名とする。

六、常任理事 理事会で理事の互選により選出する。

七、監事 理事会で理事以外より選出する。

(役員の任期)

第二二条 役員の任期(校長を除く)は、三年とする。但し、再任を妨げない。しかし会長は三選できないものとする。補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(事務局)

第二三条 事務局員(校内幹事若干名)は、会長が委嘱する。

校内幹事は、諸掌事務・常任理事会・理事会の議事録に関する事務を処理する。

(委員)

第二四条 会長は必要に応じ、特定事項の原案作成のため、委員を委嘱することができる。

第七章 会計及び簿冊

(会計)

第二五条 本会の会計は会員よりの入会金、協力金及びその他の収入をもつてあてゐる。

第一六条 通常会員は入会の時に、入会金を納入する。会員は毎年事業を行うための協力金を納入するものとする。但し、入会金・協力金の金額は理事会で定める。

(会計年度)

第一七条 本会の会計年度は五月一日に始まり翌年四月三〇日までとする。

(簿冊)

第一八条 本会に次の簿冊を備える。

一、会務記録 二、会員及び役員名簿 三、会計簿

四、理事会及び常任理事会の議事録 五、その他必要な簿冊

附 則

本会則は、昭和四五年五月より実施する。

昭和五五年四月一部改正施行。

平成四年一〇月一部改正施行。

平成五年一月二日より一部改正施行。

平成九年一〇月一四日より一部改正施行。

平成一一年一月四日より改正施行。

役員の任期起算年月日は平成一一年七月一日とする。

平成一五年一月五日より改正施行。

に、次の事業を行う。

一、総会、懇親会等の開催

二、母校との連携、後援

三、亀城同窓会及び各地の亀城会との連携

四、会員名簿の作成

五、会報の発行

六、講演会等各種行事の開催

七、その他本会の目的を達成するために必要な事業

第二章 会員

(会員)

第五五条 ①本会は、山形県立(旧制)酒田中学校、酒田第一高等学校、酒田高等学校若しくは酒田東高等学校に在学した者又は同校の教職員であった者で、関東地方一円に居住する者をもつて会員とする。

②本会の会員は年会費を支払うものとする。

第三章 役員等

(種類)

第六六条 ①本会に、次の役員を置く。

一、会長 一名

二、副会長 五名以内

三、理事 各卒業年次二名以内

四、会務執行理事 若干名

五、監事 二名

②本会に、顧問、相談役等の役職を設けることができる。

(選任)

第七七条 ①会長、副会長及び監事は、会員の中から、理事会の推薦により、総会において選任する。

②理事は、各卒業年次の会員が行う推薦により、会長が委嘱する。

東京亀城会会則

第一章 総則

(名称)

第一一条 本会は、東京亀城会と称する。

(事務所)

第二二条 本会は、事務所を東京都に置く。
(目的)

第三三条 本会は、会員相互の親睦を図ると共に、母校・酒田東高等学校及び亀城同窓会との連携を密にし、同校の発展に寄与すること

を目的とする。

(事業)

第四四条 本会は、前条の目的を達成するため

③会務執行理事は、理事の中から会長が委嘱する。

④顧問は、理事会及び総会の推薦により、会長経験者をもって充てる。

⑤相談役は、理事会及び総会の推薦により、副会長経験者又は本会に功労のあった会員を持って充てる。

(職務)

第八条 ①会長は、本会を代表し、会務を総理する。

②副会長は、会長を補佐し、会長に事故等があるときは、会長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。

③理事は、理事会を構成し、この会則に定める事項を審議する。

④会務執行理事は、会務執行理事会を構成し、この会則に定める事項を執行する。

⑤監事は、会計を監査するほか、理事会及び会務執行理事会に出席して、意見を述べることができる。

⑥顧問及び相談役は、会務に関し、会長の諮問に応ずる。

(任期)

第九条 役員の任期は、二年とする。ただし、再任を妨げない。

第四章 会議

(種類)

第十条 本会の会議は、総会、理事会及び会務執行理事会とする。

(総会)

第十一条 ①総会は、会員をもって構成し、毎年一回開催し、会長が招集する。

②次の事項は、総会において議決する。

一、会長、副会長及び監事の選出

二、事業計画及び予算

三、事業報告及び決算

四、年会費の額の決定及び改訂

五、その他本会の運営に関する重要な事項

③総会の議事は、出席者の過半数をもって議決する。

(理事会)

第十二条 ①理事会は、会長、副会長及び理事をもって構成し、毎年一回以上開催し、会長が招集する。

②理事会は、次の事項を審議し、決定する。

一、総会に付議すべき事項

二、本会の重要な会務の執行に関する事項

③理事会の議事は出席者の過半数をもって決定する。

(会務執行理事会)

第十三条 ①会務執行理事会は、会長、副会長及び会務執行理事をもって構成し、必要の都度、会長が招集する。

②会務執行理事会は、次の事項を策定し、会務執行理事は、共同して又は分担して執行する。

一、総会又は理事会に付議すべき事項の立案

二、総会又は理事会の議決した事項の具体的執行方針

③会務執行理事会は、会務の執行のため、委員会を設けることができる。

(経費)

第十四条 本会の経費は、年会費、広告費、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第十五条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年の三月三十一日に終る。

(暫定予算)

第十六条 当該年度の予算が成立していないときは、会長は、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出する事ができる。

第五章 会則の変更

(会則の変更)

第十七条 この会則は、理事会の議を経て、総会において出席者の過半数の議決をもって変更することができる。

第六章 事務局

(事務局)

第十八条 ①本会に、その事務を処理するため、事務局を置く。

②事務局は、当分の間、会務執行理事およびその他の会員をもって構成する。

(帳簿等)

第十九条 事務局には、会則、会員及び役員名簿、会計帳簿、会務記録等の帳簿及び書類を備えるものとする。

第七章 補則

(会則に定めなき事項)

第二十条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要なものは、理事会において決定する。

附則(昭和四三年七月一日施行)

附則(昭和五〇年・五二年・五九年・六一年改正)

附則(平成八年十一月二日改正)

改正後の会則は、改正の議決の日から施行する。

◎平成一七年度総会・懇親会

―新たな出会いと出発―

実行委員長 柴田 碩

今年は、末尾「0」の年次が総会・懇親会を担当します。

校舎改築に伴い、今年は母校の歩みをまとめたDVDを放映します。また、新学生も招待し、交流をはかりたいと企画しました。

ぜひご参加いただき、若手などの出会いを通して、酒田東高校の新たな出発を語り合いたいと思います。

記

◎日時 七月九日(土) 一時から開催

◎会場 五反田ゆうぽうと(重陽の間)

品川区西五反田八四一三
電話〇三・三四九〇・五一

◎懇親会費 八〇〇〇円

*但し一〜二八回卒、七二〜七九回卒は六〇〇〇円。

学生は無料

◎年会費 二〇〇〇円

◎交通 JR五反田駅西口より徒歩五分、

東急池上線大崎広小路駅となり

◎お招きの恩師

工藤辰也先生
金野孝司先生

◎実行委員長 柴田 碩 (30回)
実行委員 藤井義男 (40回)
佐藤安晴 (50回)



ビンゴに熱中
喜寿のお祝いが上林会長から



「聖バレンティンプラスアンサンブル」の演奏



酒東校歌を歌う



酒中校歌を歌う

価値あるセレモニーを
皆様とともに

営業範囲 関東近県
東京亀城会関係者割引
20%OFF(祭壇料)

(株)
日典

入退院寝台手配 二十四時間受付

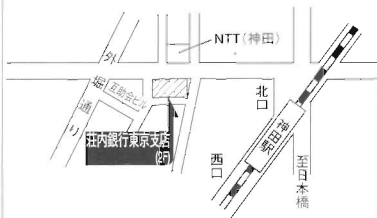
顧問 五十嵐昌士 (二八回卒)

東京都大田区大森北3-13-2
(03)3298-0085
sougi@ntn-jp.com

<http://www.ntn-jp.com/sougi>

ふるさとの銀行

つながります、
人・夢・情報。



荘内銀行 東京支店

TEL.03-3256-8911

EPSON
EXCEED YOUR VISION

自然と友に。

セイコーエプソングループは
企業活動と地球環境との調和をめざし、
高い目標の環境保全に積極的に取り組み、
良き企業市民としての
社会的責任を果たしていきます。



東北エプソン株式会社

酒田市十里塚166-3 ☎(0234)31-3131代
<http://www.epson.co.jp/tohoku Epson/>